

第4回 日本防護服研究会 学術総会

第1部 国際規格と国内の動向と平成18年度国際規格原案回答状況

ISO/TC94(個人用安全-保護衣及び保護具)/SC13(防護服)国内対策委員会報告

「WG1-防護服一般特性」	WG1幹事代理 佐藤 紘
「WG2-熱と炎に対する防護」	WG2幹事 小川 孝裕
「WG3-危険化学薬品に対する防護服」	WG3幹事 幹事代理 佐藤 紘
「WG5-機械的作用に対する防護服」	WG5幹事 中村 英夫
「WG6-生物学的危険物質に対する防護服」	WG6幹事 稲井 巡
「SC13 国際大会に向けての考え方」	WG1幹事 鈴木 裕生

第2部 防護服に関連する安全研究の成果

1) 「光散乱方式による粒子濃度計の測定について」

(株)重松製作所研究部 茂木 佐登史

2) 「社会ニーズ」に関する調査研究

JIS T 8030、8031、ISO 22609、22610 についての試験結果と評価

財団法人日本化学繊維検査協会 三橋 卓也

3) 「電気関連作業服の状況」

帝国繊維(株)繊維部門 井手 俊二

4) 「バイオハザード対策用防護服

国立感染症研究所主任研究官 篠原 克明

特別講演

1) 「繊維状物質と粒子状物質(結晶質シリカ)のリスクアセスメント」

ニチアス(株)技術本部 富田 雅行

2) 「チェーンソーによる災害」

森林総合研究所 鹿島 潤